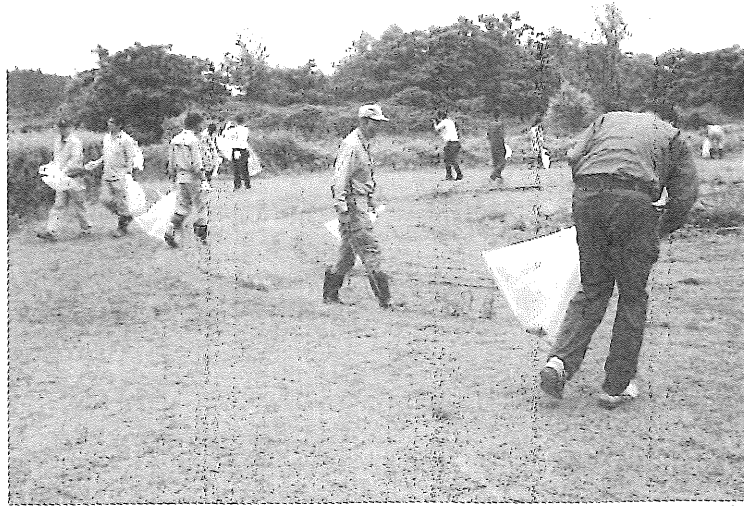


高間木取水場付近を清掃する参加者



宇管工と上下水道局がクリーン作戦

取水場付近の鬼怒川を清掃

R1. 7.17

宇都宮市管工事業協同組合（和田均理事長）と市上下水道局は10日、河川愛護月間に合わせて鬼怒川を清掃するクリーン大作戦を実施した。組合青年部会（黒澤佳樹部会長）の会員と上下水道局の職員約30人が参加し、高間木取水場付近の河川敷や上河内緑水公園を清掃した。

清掃は河川の愛護意識の醸成や安全な利用の推進を図るため、国の鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議が河川愛護月間の7月に流域で一斉に行っている「鬼怒川・小貝川クリーン大作戦」の一環。

間木取水場周辺の鬼怒川河川敷の清掃を行っており、今年で29回目。参加者は鬼怒川の護岸部付近や公園内の広場、キャンプ場、管理用道路などをくまなく清掃。草をかき分けながらペットボトルや空き缶、紙くずなどのごみを拾い集め、約1時間の作業を終えた。

市管工事業協同組合と上下水道局では毎年、水道水の水源地域となっている高